

第45回九都県市合同防災訓練 各都県市会場の訓練概要

訓練目的	<p>さいたま市地域防災計画及び九都県市合同防災訓練実施大綱に基づく防災対策の習熟と、災害発生時の迅速かつ適切な応急・復旧対策における技能を高め、防災関係機関及び九都県市等との相互の連携強化を図る。</p> <p>また、令和6年1月に発生した能登半島地震をはじめとする、過去の自然災害を踏まえ、自助から始まる共助の重要性を訴え、災害から命を守るための判断・行動ができる力を身に付ける機会とし、共助による連携意識の醸成を図り、平時からの備えを学び、地域防災力を強化することを目的とする。</p>
日時	令和6年9月1日（日） 9時00分から11時00分まで （防災フェアは9時00分から12時00分まで）
会場	荒川総合運動公園（さいたま市桜区大字在家591番地）
規模	訓練参加機関：約70機関 参加人員：約5000名
想定	<p>地震のタイプ：さいたま市直下地震</p> <p>震 源：さいたま市</p> <p>地震の規模：マグニチュード7.3</p> <p>最大震度：6強</p>
訓練項目	<p>(1) 住民参加型訓練</p> <p>(2) 救出救護訓練</p> <p>(3) 医療救護訓練</p> <p>(4) ライフライン応急復旧訓練</p> <p>(5) 救援物資緊急輸送訓練</p> <p>(6) 情報伝達・収集訓練</p> <p>(7) 防災フェア（各種防災体験・防災啓発展示等）</p>

<p>訓練の特徴</p>	<p>1 地域住民の避難行動から始まり、防災関係機関によるライフラインの応急復旧及び負傷者の救出・救護まで、発災から活動完了に至るまで時系列に沿った実動訓練の実施。</p> <p>2 自治会や中学生、看護学生、障害者、市内在住の外国人が混成でチームを編成し、災害時の非常持ち出し品の確認や、避難行動要支援者の支援方法の体験、救出訓練等の実施。</p> <p>3 一般参加者による地震体験や初期消火訓練、煙中避難等、防災体験の実施。</p> <p>4 指定公共機関や本市協定締結機関等による防災啓発展示の実施。</p> <p>5 一般の来場者についても受入れ予定。詳細はさいたま市のHPをご確認ください。</p> <p>【市ホームページ】 https://www.city.saitama.lg.jp/001/011/015/005/p114175.html</p>
<p>問合せ先</p>	<p>問合せ先：さいたま市防災課防災対策係 鈴木 電話：048－829－1127</p>